

ひきこもりの 現状と 心理的支援

講師: 野中俊介先生 東京未来大学こども心理学部 講師



早稲田大学大学院人間科学研究修了, 博士(人間科学)。公認心理師, 臨床心理士。民間相談機関, 東京都公立学校スクールカウンセラー, 日本学術振興会特別研究員等を経て現職。臨床心理士会ひきこもり専門委員会委員。著書に「CRAFT ひきこもりの家族支援ワークブックー若者がやる気になるために家族ができること」(金剛出版)等。

近年、厚生労働省によるひきこもり支援推進事業が拡充されるなど、ひきこもり状態にある人の理解と支援がますます求められています。本研修においては、よくある誤解を含めて、ひきこもりに関する心理学および精神医学的研究にもとづく理解の現状をご紹介します。そして、ひきこもり状態にある人やその家族への心理社会的支援の実際について、主に認知行動療法の観点からをご紹介します。

令和4年10月8日(土)
10:00~13:00

詳細については、開催までにご連絡いたします。

[会場] オンライン研修会
※Google meet での開催となりますので、Gmailをご利用ください。
※応募人数に限りがありますので、早目にお申込みください。

[参加費] 無料

[参加対象] 本学学生・教職員・センター相談員・他機関の方等

[主催] 東京家政大学附属臨床相談センター

[問合せ] e-mail: cforcp@tokyo-kasei.ac.jp

[申込方法] 学内の方は、右記QRコードより申込ください。
学外の方は、上記e-mailにて、氏名(ふりがな)、所属、役職、Gメールアドレス、住所、電話番号を明記して、お申込みください。

[申込締切] 令和4年10月3日(月) 17:00まで



申込QRコード